

山里のこんな美しい風景の中を走る。80代、90代の利用者さんを乗せて。



[稲架掛け](#)



[気田川](#)

現在、私（池谷）は春野町で実施されているデイサービス事業を継承するため、デイサービスの見習いと引き継ぎ中。利用者さんの送り迎えを朝晩しているところ。山里のこんな美しい風景の中を走る。80代、90代の利用者さんを乗せて。刈った稲を干す稲架掛（はざか）けと、霧の立ち込める山が美しい。

デイの利用者の方々は、じつにみんないい方で、みなさん「ありがとう、ありがとう」と、感謝で迎えてくれる。

Fさん98歳（12月で99歳）。菩提寺の前を通る時「ご先祖様、行ってまいります。ありがとうございます」。帰る時「ご先祖様、戻れました。今日も一日、ありがとうございました」。かならず合掌して声を出される。いつも笑顔だし、天地悠々として生きておられる。「こだわり」というものがない。なにか生きている仏様を、お運びしているような気がしてくるのだった。

日々こうして、送り迎えすることで、人に対する気遣い、体を支えるなどの動作注意、いろいろと私には欠けていた部分に気づかされる。

利用者の方々とは、顔なじみになってきているので、いわば「家族」のようになってくる。ゆったりと過ごし、会話し、ゲームをし、食事をする。暮らしの拠点から、施設まで徒歩1分というのも、じつにありがたい。来月、順調に運べば事業継承することになる。

問い合わせ0880-5412-6370（池谷）

浜松市北部生きがい特派員 池谷 啓



[稲架掛け](#)